

本知財セ技術担当		大船・伊丹 本知財セ		知財セ 特許担当課		発明部門 発明者・担当者			
		発信		受付	知財K 03.2.24 伊村	生技CS 03.2.22 森島	特許Mgt F2MS 03.2.20 伊藤	K(CR) MSC CM 03.2.19 可部	T MSC 03.2.18 上田

先行技術情報提出書

本件、米国および中国出願に関し、下記のとおり先行技術情報を提出いたします。

事件番号	543/20-US	発明の名称	描画ツールおよび描画方法
------	-----------	-------	--------------

発明部門記入	先行技術文献 注*		関連部分の簡単な説明			
	本件発明に関係の深い特許、公報、文献、雑誌名をあげ、それらの公報番号、タイトル、著者名、奥付、該当頁等を記入する。(当社のものも含める)		列挙した各先行技術情報について本件発明と関連する部分に赤枠・赤下線等でマークし、その内容を3～4行程度で簡単に説明して下さい。			
	先行技術文献	①	特開平10-21377号	カラー画像を表示出力する表示画面上において、マウスの操作(但し、「ボタン押下」する)によって、画像加工色を決めること。		
		②				
		③				
		④				
本件発明に関係の深い当社米国／中国出願済事件があれば必ず記入する						
当社の米国・中国先願	①	事件番号	②	事件番号	③	事件番号
		-US/CN-	-US/CN-	-US/CN-		
		出願番号： 出願日：	出願番号： 出願日：	出願番号： 出願日：		
	登録番号 No.	登録番号 No.	登録番号 No.			

知財部門記入	コメント
--------	------

注*：ここに言う先行技術文献とは、本件発明の米国または中国出願日以前に発行されている刊行物、公報、(特許の場合は公開、公告、あるいは特許公報)等を言う。

記載上の注意事項

米国および中国出願に於いては出願人(発明者)が知っている先行技術文献(公報・刊行物等)および出願人(発明者)自身の関連先願を出願時に、或いは出願後でも発見時に直ちに提出する義務が課せられています。特に米国ではこれに違反すると、たとえ特許になっても権利の行使が出来なくなる場合が生じます。当社の米国関連先願については、『知らなかった』との抗弁が認められない為、必ず調査(MIPATによる検索等)の上、無ければ「無し」と関連部分の簡単な説明欄に記入して下さい。

なお、列挙した先行技術文献及び米国先願の英文明細書(登録済の場合は特許公報)のコピーを2部(米国、中国共出願する場合は3部)を必ず添付して下さい。